

Yahoo! JAPAN、インテージ共同調査 30代既婚者に、家事の分担に関するアンケートを実施 ～ 結婚年数が長くなるにつれて妻の負担が増え、満足度が下がる傾向 ～

2004年11月10日

ヤフー株式会社
株式会社インテージ

Yahoo! JAPAN、インテージ共同調査 30代既婚者に、家事の分担に関するアンケートを実施

～ 結婚年数が長くなるにつれて妻の負担が増え、満足度が下がる傾向 ～

「Yahoo!リサーチ」のアドレス：<http://research.yahoo.co.jp/>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）と株式会社インテージ（以下、インテージ）は共同で、「Yahoo!リサーチ・モニター」の30代既婚者を対象に、10月29日（金）から11月1日（月）にかけて、夫婦での家事の分担に関するアンケートを実施しました。

< 調査の概要 >

調査期間：2004年10月29日（金）～11月1日（月）

調査対象：Yahoo!リサーチ・モニターの30代既婚者

調査方法：ウェブ上でのアンケート調査

回答者数：319名（男性－153名、女性－166名）

就業者比：男性：有職者（会社員など）－98.6%

無職者（学生など）－1.4%

女性：有職者（会社員、パートなど）－45.1%

無職者（専業主婦など）－54.9%

<集計結果>

- ◆夫婦での家事の分担を聞いたところ、夫が主に担当している割合の高い家事は、ごみの分別・ごみだし（28.5%）、風呂掃除（16.9%）でした。
- ◆妻が夫に対してもっと協力して欲しいと思っている家事は、部屋のかたづけ・掃除（65.9%）、食事のあとかたづけ・食器洗い（47.4%）、風呂掃除（40.0%）でした。
- ◆家事分担に対する満足度では、夫の満足度が高く、妻の満足度はそれに比べると低いことが分かりました。
- ◆結婚年数の長い夫婦ほど、妻の家事負担が多くなり、家事分担に対する満足度が下がる傾向にあることが分かりました。（5年未満の57.9%から5年以上では44.0%に低下）

アンケート結果の詳細は以下のとおりです。

質問1：夫が主に担当している割合が高い家事 **質問2：夫にどのようなことをもっと協力して**

1位 ごみの分別・ごみだし（28.5%）

2位 風呂掃除（16.9%）

3位 食事のあとかたづけ・食器洗い（5.6%）

4位 トイレ掃除（5.4%）

5位 部屋のかたづけ・掃除（4.1%）

ほしいと思いますか。（女性の回答、複数回答可）

1位 部屋のかたづけ・掃除（65.9%）

2位 食事のあとかたづけ・食器洗い（47.4%）

3位 風呂掃除（40.0%）

4位 ごみの分別・ごみだし（30.4%）

5位 炊事（23.7%）

質問3-1：現在の家事の分担について、どの程度満足していますか。（男性の回答）

満足している（35.3%）

まあ満足している（36.6%）

どちらともいえない（19.6%）

あまり満足していない（7.2%）

満足していない（1.3%）

質問3-2：現在の家事の分担について、どの程度満足していますか。（女性の回答）

満足している（14.5%）

まあ満足している（34.2%）

どちらともいえない（21.1%）

あまり満足していない（15.7%）

満足していない（14.5%）

質問4：結婚年数と家事分担との関係（ごみの分別・ごみだしの場合）

| 結婚年数 | 5年未満 | 5年以上 |
|--------|-------|-------|
| 主に妻が担当 | 44.6% | 61.9% |
| 同程度 | 16.2% | 11.7% |
| 夫が主に担当 | 34.6% | 24.3% |
| その他 | 4.6% | 2.1% |

質問5：結婚年数と家事分担の満足度との関係（女性の回答）

| 結婚年数 | 5年未満 | 5年以上 |
|-----------|-------|-------|
| 満足・まあ満足 | 57.9% | 44.0% |
| どちらともいえない | 24.6% | 19.3% |
| 不満・やや不満 | 17.5% | 36.7% |

【株式会社インテージ】 <http://www.intage.co.jp/>

株式会社インテージ（市場名：JASDAQ、銘柄コード：4326、本社：東京都西東京市、設立年月日：1960年3月2日、代表取締役社長：田下憲雄）は、時代に先駆けてマーケティングの重要性を認識し、1960年に設立された日本のリサーチ会社のパイオニアです。以来40年以上にわたり、各種情報収集網の拡充、データ処理体制の確立、独自の分析ツールの開発など、「リサー

チ」と「システム」の二つの領域で高度な技術とノウハウをもって、顧客の経営の意思決定に関わる「価値ある情報＝インテリジェンス」を提供しています。

【Yahoo!リサーチ】 <http://research.yahoo.co.jp/>

「Yahoo!リサーチ」は、約30万人のモニター会員を持つ、さまざまな市場調査を実施する法人向けインターネット調査サービスで、インテージとYahoo! JAPANが共同で設立した株式会社 インテージ・インタラクティブ（本社：東京都東久留米市、代表者：長崎貴裕）が運営しています。モニター会員はインターネットユーザーの約8割がアクセスするYahoo! JAPANから集められているので、母集団の代表性に優れています。また、年齢、性別、職業、業種、年収、家族構成など50項目にのぼる属性データを持っており、目的に応じた属性でのインターネット調査がスピーディーに実施できる仕組みとなっています。

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約3810万人のユニークカスタマー数※と、1日10億3000万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。Yahoo!のグローバルウェブネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアなど世界25の国と地域で展開しています。

※2004年9月のNielsen//NetRatings「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率84.3%、職場からの視聴率91.1%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約4493万人（NetRatings Japan「インターネット基礎調査」より）としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。